

ギャプライズが提携するチーム管理プラットフォーム「monday.com」 1億5000万米ドル(約160億円)の資金調達に成功 ～さらなるグローバル展開のためプラットフォームの日本語化も開始～

株式会社ギャプライズ（本社：東京都新宿区、代表取締役 CEO：甲斐 亮之、以下「当社」）と業務提携をしておりますイスラエルのスタートアップ企業 monday.com（本社：イスラエル テルアビブ、CEO：Roy Man、以下「monday社」）は、シリーズDラウンドとして、ベンチャーキャピタル等から1億5,000万米ドル（約160億円）を資金調達したと発表しましたのでお知らせいたします。今回の調達によって累積調達額は2億3,410万米ドル（約260億円）となります。また、さらなる成長を加速させるためプラットフォームの日本語化も開始いたしました。

当社は、monday社と2018年5月より業務提携を行い、「monday.com」を日本国内において提供しております。当社は、今後も成長著しいmonday社との業務提携を強化いたします。

<monday.com について>

2014年のサービス提供以来、monday.comはビジネスにおいて透明性のある環境を作りながら、人とプロセスを結び付けるように設計されたチーム管理プラットフォームです。ウェブベースのSaaS（Software as a Service）企業として、monday.comはチームと運営全体を管理するためのより効率的で直感的な方法を促進します。

利用者のニーズに合わせたあらゆるカスタマイズが可能なmonday.comは、プロジェクト管理からタスクの追跡、営業の販売予測や人事管理プロセス、マーケティング計画からイベントのオペレーションまであらゆる業務での利用が可能です。



「monday.com」日本語サイト <https://monday.gaprise.jp>

<今回の資金調達の内緯・目的>

今回、monday社はシリーズDラウンドにて1億5,000万ドル(約160億円)の調達を実施しました。シリコンバレーを本拠地とするベンチャーキャピタル企業 Sapphire Venturesが本ラウンドをリードし、Hamilton Lane、HarbourVest Partners、ION Crossover Partners、Vintage Investment Partnersがラウンドに参加しました。昨年急成長を遂げたmonday社は1年間で収益をほぼ3倍の数千万ドル(数十億円)に、有料版利用アカウント数を2倍以上の7万アカウント以上としました。今回の調達を通じてmonday社は、より成長戦略を加速させ、グローバル展開を強化して参ります。また、より多くのプラットフォームとのインテグレーション開発やmonday.comプラットフォームのローカライゼーションの強化資金としても利用します。

<プラットフォームの日本語化について>

日本での展開開始からわずか1年ですでに数百社に導入され、日本市場でのmonday.comの利用企業は日ごとに増加しております。今後、さらなる日本市場での成長を見据えプラットフォームの日本語化を開始いたしました。当社は、monday社の日本オフィシャルパートナーとして、monday.comの日本展開をより強化して参ります。

※ 記載されている会社名及び商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

プロダクトに関する内容・商談	企業・広報に関する内容
株式会社ギャプライズ テクノロジーソリューション事業部 TEL : 03-5989-0494	株式会社ギャプライズ 管理部 経営管理チーム(広報担当) TEL : 03-5989-0492